



124 ニジマスが釣れ一安心 5 優勝した久保田さん親子 36270人の親子が新緑の中で釣りを楽しむ 7 水に浸かりながら泳ぎ回るニジマスを必死に追いかけてつかみ取り 8 教育長賞(大物賞)の長谷川大樹くん 9 水門を開き、つかみ取りを実施。

Camera Report



●親子釣り大会
主催/市子ども会育成連合会

雪入川に響く 家族の歓声

6月2日、雪入川で親子釣り大会が開催されました。参加者は、次々とニジマスを釣り上げ数を競いました。その後、針に掛からなかった魚をつかみ取りするなど、多くの家族の歓声が雪入川に響き渡った一日となりました。



水に浸かりながら泳ぎ回るニジマスを必死に追いかけていました。

親子 釣り大会が2日、雪入川(雪入地内)で行われ、約270人の親子が新緑の中で釣りを楽しみました。大会は、市子ども会育成連合会主催で20年以上続く恒例行事。参加した親子は、イクラやブドウムシを餌に土手から釣り糸を垂らし、ニジマスが針に掛かるのをじっと見つめていました。釣れる量に差がりましたが、それぞれ家族へのお土産を釣り上げ大満足の様子でした。検量の結果、昨年に引き続き久保田さん親子が総重量12・30キロで優勝。48センチのニジマスを釣り上げた長谷川大樹くんが大物賞を獲得しました。表彰式後は、水門を開き、つかみ取りを実施。子どもたちは

《親子釣り大会成績》(敬称略)

- 優勝 12.30kg 久保田悠・勝(七会小)
- 第2位 9.04kg 井坂凜・義美(下稻吉東小)
- 第3位 8.54kg 山崎雄也・勝(下稻吉小)
- 第4位 7.60kg 鈴木未歩・和幸(美並小)
- 第5位 7.30kg 鴨志田将希・功(下稻吉小)

《教育長賞》(大物賞)
48cm 長谷川大樹(下稻吉小)

文化協会加盟団体紹介

千代田地区茶道連合会

茶 道は総合芸術の文化やもてなしの文化と言われています。歴史に始まり、禅語や陶芸、塗物や鋳物、和菓子や茶花、懐石料理、日本の民族衣装である和服のこと、それに伴っての礼儀作法などなどに深く触れることが出来ます。

また、日本古来からの伝統行事などにも造詣が深くなり、心豊かな潤いのある生活が送れるようになります。年1回三社中が交替で「季節のお菓子でお茶をどうぞ」の茶会を催しています。美味しく体に良い抹茶と季節の和菓子を召し上がっていただければと願っております。

久保田 幸子 ☎ 029-831-6766
菅原 英子 ☎ 0299-59-5573
竹浦 トク子 ☎ 029-831-5434

市民学芸員

※ 広報誌持参の方は、郷土資料館入館無料 ※

雑記帳

市民学芸員の会

市 の地区史跡や文化財の探訪、郷土資料館講座の受講、ま郷土資料館の特別展や企画展の見学やイベントの手伝いを通じて、「わが郷土かすみがうら市は、素晴らしい資源としての伝統と文化の豊富にあること」を再認識しました。

市 には、果物狩りなどで近隣からたくさんの方々が訪れますが、多くの方々は、それだけで、すぐ他のところに行ってしまう、市の良いところを見逃しているように思われ残念です。この素晴らしい宝物を多くの方々に知ってもらいたいと思い、市民学芸員養成講座を受講・修了した26人で「市民学芸員の会」を発足しました。



↑古代米づくり教室を指導する市民学芸員と参加者

主 な活動は、地域歴史資源の学習や史跡・文化財などの周辺の整備、史跡・文化財の観光マップの作成、市内完結型の観光ツアーの商品化などです。市民はもちろん、県内・近隣から多くの方々が市に遊びに来ていただけるような活動をしたいと思っています。

深井征一郎(事務局長)

文芸ひろば

詠歌の紹介

俳句

紫陽花俳句会

うすもの
羅や母の思い出そつと抱く
雨上りつかの間虹と出会ひけり
おにゆり
日除けにと求める人のゴーヤ苗
鬼百合や灼熱誘ひ凜と咲く

石塚 文子(半渡下郷)
久保庭悦子(深谷)
車田 きみ(大和田)
福田 宏通(御殿)

投稿作品

あけひばり
揚雲雀スカイツリーの見えるまで

千代田俳句同好会
雨またも降り来て栗の花明かり
老鶯のなめらかなりし語りかな
池の面に触れむばかりや額の花
盛り上りなだれとなりて栗の花

田能 幸雄(東野寺)

枝 力(稲吉)
加藤 貞江(稲吉)
石平 周蛙(市川)
桜井 あい子(中志筑)

▼俳句・短歌の投稿は、秘書広聴課までお願いします